



社長のための
経営雑学
新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

第66号

平成27年8月11日（火）

発行：久保総合会計事務所

〒536-0006

大阪市城東区野江4丁目11番6号

TEL (06) 6930-6388

FAX (06) 6930-6389

「おもしろおかしく」の堀場さん逝く ベンチャー企業のDNA、京都をけん引

京都市の堀場製作所創業者の堀場雅夫最高顧問が、今夏90歳で亡くなった。ベンチャー企業の宝庫である京都にあって、レジェンド起業経営者とし内外にHORIBAの名を轟かせ、まさに巨星逝くという表現に合う最期だった。

HORIBA（堀場製作所とグループ会社）は「環境」「健康」「エネルギー」など暮らしに欠かせない分野で、分析・計測機器を提供するグローバル企業。世界シェア80%のエンジン排ガス計測システムなど、世界トップクラスのシェアの製品が売上高の約6割を占める。

堀場さんは京都帝国大在学中に前身の堀場無線研究所を創業した。53歳で社長を退いた。

後半生は学者志望の夢を起業家支援の活動に切り替え、“京都企業”のDNAを後世に繋ぐことに専念した。島津製作所、京セラ、村田製作所、オムロンなど多大な影響を与えた。

レジェンド経営者には、名言も遺産となる。「イヤならやめろ」「出る杭になれ」「人の話なんか聞くな」「もっとわがままになれ」。新技術や発想でゼロから大企業に挑むベンチャービジネスの支援活動に力を注いだ。ただ、近年の有力なベンチャー企業が育たない現状には無念さもあった。若者たちに「もっと面白いことに飛びついて、リスクを取って挑戦しろ」と注文を出した。同社の社是は「おもしろおかしく」と冗談のようだが、冷静なマーケットター（市場戦略家）でもあった。